福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社ジー・エス・タカハシ
所在地	福岡市中央区天神 3-10-10
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） ―
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-741-3231
ホームページ	https://www.gs-takahashi.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	①社内における労務管理ルールを設け、システムによる個人別の勤務状況を把握、管理する事で長時間労働の是正に取り組んでいる。 ②毎週水曜日をノー残業デーに設定し定時退社を推進している。 ③基本的に土日出勤を認めていない。やむを得ず休日出勤をする場合には事前に振替休日の申請を義務化している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：株式会社ジー・エス・タカハシ

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・誰もが安心して発言、行動できる職場環境づくりの為管理者教育を実施している。 ・社内環境の整備を行い、従業員の満足度向上を図っている。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・当社では現在、基本的に土日出勤を認めておらず、　休日出勤をする場合には同時に振替での休日申請を行う事を前提としている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント研修や人権研修を実施しハラスメント防止や人権尊重の理解に取り組んでいる。 学歴、性別等あらゆる差別を排除する社内教育を行っている。					○			○		○					○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・社内における労務管理ルールを設け、システムによる個人別の勤務状況を把握、管理する事で長時間労働の是正に取り組んでいる。毎週水曜日にノー残業デーを設定し定時退社を推進している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・社員の「人間力育成」を目的とした社内研修を実施している。専門誌を毎月全社員に配布している。管理職は経営陣に毎月レポートを提出している。若手社員については階層別研修を実施している。 ・地元高校生の職場体験を受け入れている。				○	○			○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・商品のサンプル見本帳を数年に一度更新し都度4千～5千冊を印刷する事から一定の廃棄が発生していた。現在は必要部数を管理し再利用率を向上させている。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・配送業務に関して全体の7割程度が外部委託、自社配送は3割程度である。自社配送についてはCO²,排ガス規制の為にこまめにエンジンを切る指導を行っている。社員の通勤手段は基本的に公共交通機関利用としている。クールビズ,ウオームビズを推進している。							○					○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・自社オリジナル商品として企画開発した「エアウオッシュ」という壁紙を取り扱っている。消臭分解・抗菌機能に数れた業界初の製品である。消臭効果に関するエビデンスも取得しており、使用した自宅で介護をしているユーザーからは快適な住まい環境になったとの高い評価を得ている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員に水の有効利用と節水を呼びかけ、職場及び家庭での節水に取り組んでいる。						○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・当社ではJIS製品に表示する事が義務付けられているホルムアルデビド等級の最上位規格(エフフォースター)の壁紙しか取り扱っていない。シックハウス症候群などのリスクを軽減させている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・SDGsへの取組を経営計画で明文化している。令和3年7月SDGs私募債の発行を通じ地元高校に教育の為の寄付を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報保護の方針を従業員に徹底している。 ・社内システムへのセキュリテイ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・経営者、管理職が法令順守の重要性を従業員に発信している。法令順守が確実に履行される様、体制、ルールを策定している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念、経営目標は明文化され従業員全員が目にする掲示板に掲示し、毎日の朝礼において唱和を行っている。経営者が適時経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・特に顧客接点が多い営業所は管理者である所長を中心とした緊急時の連絡体制を整備している。事業継続計画(BCP)は策定予定である。									○		○		○			○	